

2011年度

科目名	海外研修A				
担当教員	鈴木 利一				
配当	日文1・文財1・教福1・人社1		コード	81090	
開期	集中後期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	又松大学主催韓国語研修				
目的と概要	韓国現地での語学研修及び文化・生活体験の中で異文化理解力を高める。				
成績評価法	又松大学より提供される出席記録・修了証明書によって認定する。				
テキスト					
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	受講のための準備学習として、最低限のハングル読み書き能力を養成するため、NHKのテレビ講座かラジオ講座を継続視聴するよう努めて下さい。				
講義計画					
研修参加に先立って、韓国事情に関する3回程度の事前講義を行います。 また、出発から現地到着、講義開始までは担当者が引率します。					
又松大学での研修構成は以下の通りです。 【韓国語授業＋又松大学生との交流＋文化体験】 1. 韓国語授業(レベル分けがあり、2クラスに分けての受講となります) 基礎クラス：韓国語学習の経験がない。 初級クラス：1学期(6か月)以上学習経験がある。 基準授業時間(2009年度提示数) 50分×2限×9日＋75分×2限×1日＝1050分＝17時間30分 ※又松大学支援学生2名(日本語能力1級所持)が受講学生をサポート 2. 又松大学学生との交流 又松大学日本学科学生の自宅に2泊3日(金曜夕刻～日曜夕刻)のホームステイ (大田市内、ソウル市内の家庭もあり。1家庭1名あるいは2名) ※人数等により中止の場合もあり。 3. 韓国伝統文化体験・大田市見学ツアー・課外研修(韓国語授業後、午後8回) 内容は、韓国磁器づくり、民俗村見学、武術(テコンドー)体験、百済文化探訪、服飾・食文化・伝統音楽と踊りの体験/見学、大学所在地大田市内見学等 時間数(基準13:00～16:30とした場合)おおよそ28時間 ※又松大学関係教職員＋又松大学支援学生2名(日本語能力1級所持)同行					
この他に国際交流室から2回程度の説明会があります。開催時期と使用教室については、国際交流室から連絡があります。					